APNIC - RIRにおける インターネットガバナンスに 関わる活動

JPNIC/APNIC EC 奥谷泉











番号資源コミュニティは地域単位で活動

- ・地域インターネットレジストリ(RIR)
 - ・5つの地域単位で活動
 - AFRINIC, APNIC, ARIN, LACNIC, RIPE NCC
- Number Resource Organization (NRO)
 - RIR全体として外部組織との調整が必要な場合に全 RIRを代表する組織
 - RIR共同で声明を発表する際、NROとして発信することが比較的多い





APNICの活動分野

- 「インターネットガバナンス」に直結する活動は全体の一部
- 他の活動の中で、インターネットガバナンスにおける議論・ 課題に関わってくるものが多い

インターネットガバナンスに直結する活動

Internet Governance

インターネットのエコシステム における関係者との連携

Government

I*
Coordination

NOGs

APNIC Community

教育•能力開発•途上国支援

Training

APNIC Foundation

Development

Technical

セキュリティ

Security

インターネットガバナンスと関わりのない活動

Membership Development

Member Outreach

3

APNICの活動

資源管理

途上国向け、技術分野を中心としたトレーニング・技術周知 法執行機関やCERTとの連携、 技術研究・計測

IPv6導入促進

ISPとの連携・協調、NOG活動

関わりのある課題

IANA、IPv4分配等の適切な グローバルな管理体制

教育•能力開発

セキュリティ

アクセス

エコシステムでの協調強化 仲介事業者の責任

最近の取り組み・活動例

- IANA機能監督権限移管
- ITUとのIPv6ワークショップ: 今年はタイ、ブータンで開催済
- APNIC Foundation(財団)を設立、今 後活動充実
- 資源管理を軸とした技術周知
- WHOIS正確性向上:法執行機関と の協力
- GAC Public Safety WG参加(ASO)
- Tonga CERT、Pacific CERT設立支援
- APNICスタッフがFIRST理事
- UN GGE、GCCS等の議論参加
- セキュリティトレーニング(JICA協力)
- IoTからの攻撃に関する研究
- IGF 2016 IPv6 BPF活動支援
- | IGF2016: IoTセッション企画・登壇
- IPv6:各国事例•技術情報提供
- 地域内NOG参加、運営・設立支援
- 「Manila Principles」策定支援

インターネットガバナンスに直結する活動

活動分野	内容
APrIGFにおけるリーダーシップ	APNIC事務局長Paul Wilsonが現APrIGF Chair次の任期ではAPNIC Sylvia CadenaがCo-Chair
地域内のNational IGFへの参加	 AulGF, NetHui(NZ), Taiwan IGF, PAC IGF
グローバルIGFへの資金援助 セッション企画	国連経済社会局(UNDESA)への資金提供IGF Support Association (IGFSA)への寄付
地域内のインターネットガバナンス 教育	 講師派遣(APIGA、地域内のSchools of Internet Governance (SIGs)等) APASA 設立: ICANN、ISOC、dotAsia

政府との関係構築:

- 二者間:韓国、インド、日本、中国(Wuzhen参加)、豪州
- 多国間:ITU, 国連, UNCTAD, CSTD等
 - ITU-D: WTDC(今年は準備会合)
 - APNICはITU-DのSector Member
 - ITUと共同のIPv6ワークショップ開催

この他、APNIC会議ではCooperation SIG開催: 他フォーラムでの議論を技術者に周知・認識 向上のため